

地域のボランティアスクール

ふれあい

横浜みどりの学校ひまわり

2019年5月号 No.34

こんな学校があってもいいかも

(既存の教育にとられない学校)

ひまわりは、さつきが丘小学校の元校長が開設した全員が手弁当のボランティアスクール(私塾)です。「公立学校で苦戦する子どもたちを公立学校ではできない手法で支援する」「地域の子どもは地域で育てる」「金のかからない教育の実践」などを掲げて、8年前に開設されました。

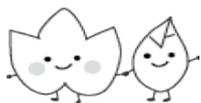
国の教育施策転換とひまわり教育

近年、国の教育の方針を大きく転換するような法律が施行されました。

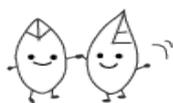
「教育機会確保法(略称)」によれば不登校の子どもは、それまでの学校に復帰させる方針から、学校以外場所での学習やフリースクール通学を認め、更に在籍校長が良しとすればフリースクール通学を出席扱いにするという方針へと、大きく方向転換がなされました。背景には不登校児童・生徒の増加、それに対する学校教育の限界があります。これは旧態依然の画一的な教育の限界を物語るものでもあります。

子どもの個性尊重と個にあった指導法はすでに本校が設立以来インクルーシブ教育(次号記載)、ギフト教育と共に実践しているところです。地域の小さな学校ひまわりが、法律で認められた反面、学校に代えてひまわりに我が子の教育を求める保護者が増加する現実の中でひまわりの社会的使命は重くなりつつあります。

地域の皆様のご理解とご支援の下一層努力をして参らねばと決意する令和の今日でございます。(校長 渡辺正彦)



ひまわりニュース



4月6日 お花見ハイキングを行いました。恩田川沿いを1時間近く歩き、満開の桜を楽しみました。ゴールで撮った写真には、「歩ききった～」という表情がたくさん収められました。

4月20日 流しそうめん大会を行いました。流れるそうめんを取ろうと場所取り合戦を繰り広げる子どもたち。子どもが取れなかったそうめんを、必死に取ろうとする大人たち。下流でのんびりと待っている子ども。それぞれの個性を再認識する、温かくて和やかな会となりました。その後、悠々と泳ぐ鯉のぼり。子どもたちへの思いを込めて掲げました。



今後の予定

- 5月8日 ひまわりヨガ
- 5月12日 しらとり台自治会総会
- 5月13日 ひまわり役員会
- 5月19日 サンデーフリマ
- 5月22日 ひまわりヨガ
- 6月2日 福祉祭り出店(青葉台)

ボランティア募集

内容:学習指導・子どもとのふれあい

日時:月・水・金・土の11時~16時

すべて無報酬のボランティアです。苦戦する子供達のため、悩んでいる保護者のためにお力をお貸し下さい。

臨床心理士も募集中です。